

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

(Ⅰ) 労働時間					
前年度（令和6年度）					
雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	18,254	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	2,337	人
				利用者の1日の平均労働時間数	8
					時間
(Ⅱ) 生産活動					
会計期間（4月～3月）					
前々々年度（令和4年度）					
生産活動収入から経費を除いた額	20,870,052	円	利用者に支払った賞金総額	22,801,177	円
				収支	▲ 1,931,125
					円
前々年度（令和5年度）					
生産活動収入から経費を除いた額	29,224,168	円	利用者に支払った賞金総額	28,066,353	円
				収支	1,157,815
					円
前年度（令和6年度）					
生産活動収入から経費を除いた額	23,386,092	円	利用者に支払った賞金総額	20,855,180	円
				収支	2,530,912
					円
(Ⅲ) 多様な働き方					
前年度（年度）における取組（全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）					
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度		②利用者を職員として登用する制度		③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律	
◎免許・資格取得・検定の受検勧奨に関する制度を定めている ☒		◎利用者を職員として登用する制度を定めている ☐		在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている ☐	
④フレックスタイム制に係る労働条件		⑤短時間勤務に係る労働条件		⑥時差出勤制度に係る労働条件	
◎フレックスタイム制に係る労働条件を定めている ☐		◎短時間勤務に係る労働条件を定めている ☐		◎時差出勤制度に係る労働条件を定めている ☒	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		⑧傷病休暇等の取得に関する事項			
◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている ☒		◎傷病休暇等の取得に関する事項を定めている ☐			
(Ⅳ) 支援力向上					
前年度（令和6年度）における取組（全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）					
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		②研修、学会等又は学会誌等において発表		③視察・実習の実施又は受け入れ	
◎研修計画を策定している ☒		◎研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している ☒		◎先進的事業者の視察・実習の実施している ☒	
◎外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している ☒		※研修、学会等名 西尾市教育研究会特別支援教育部会		※先進的事業者名 アイシシウェルスマイル株式会社	
※研修名 人権研修		実施日 8月7日		実施日/参加者数 11月11日 2人	
研修講師 愛知県人権推進課職員		※学会誌等名		※他の事業所名	
実施日・受講者数 11月16日 23人		掲載日 月 日		実施日/参加者数 月 日 人	
④販路拡大の商談会等への参加		⑤職員の人事評価制度		⑥ピアサポーターの配置	
◎販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している ☒		◎職員の人事評価制度を整備している ☒		◎ピアサポーターを配置している ☐	
※商談会等名 蒲郡市福祉事業所フェア		◎当該人事評価制度を周知している ☒		◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している ☐	
主催者名 障害者自立支援協議会		人事評価制度の制定日 H17年4月1日		※配置期間 月 日～月 日	
日時 8月4日		人事評価制度の対象職員数 15名		就業時間	
内容 市内福祉事業所が一堂に会しご利用相談や市内企業様からの受注のマッチングを図る		うち昇給・昇格を行った者 15名		職務内容	
		当該人事評価制度の周知方法 規程化し、イントラネットに掲載し、全員に周知			
⑦第三者評価		⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等			
◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている ☐		◎ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている ☐			
※評価を受けた日 月 日		※認証を受けた日 月 日			
第三者評価機関		規格等の内容			
(Ⅵ) 経営改善計画					
◎指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。 ☐					
※受理日 年 月 日					

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。